



平成 19 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社日立情報システムズ
 代 表 者 名 執行役社長 原 巖
 (コード番号 9741 東証第一部)
 問い合わせ先 CSR 本部レポート・コミュニケーション部長
 玉村 好治
 (TEL 03-5435-5002)

当社の親会社 株式会社日立製作所
 代 表 者 名 執行役社長 古川 一夫
 (コード番号 6501 東証第一部)

平成 20 年 3 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 7 月 27 日に公表した平成 20 年 3 月期通期の連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせします。

1. 平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)通期連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 7 月 27 日発表)	190,000	9,500	9,500	5,340
今回修正予想 (B)	190,000	10,200	10,200	5,940
増減額 (B-A)	0	700	700	600
増減率 (%)	0	7.4	7.4	11.2
前期実績(平成 19 年 3 月期)	183,480	8,925	8,951	5,134

(ご参考)平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) 通期個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
従来予想 (A)	182,000	8,900	8,900	5,160
今回修正予想 (B)	182,000	9,600	9,600	5,660
増減額 (B-A)	0	700	700	500
増減率 (%)	0	7.9	7.9	9.7
前期実績(平成 19 年 3 月期)	175,339	7,753	7,833	4,554

2. 修正の主たる要因

プロジェクトマネジメント力・品質保証力の強化をはじめとした原価低減・生産性向上が功を奏し、平成 20 年 3 月期中間期の利益が計画値を大幅に上回ったことに伴い、これを織り込んで通期業績の見直しを行いました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上